

日曜學校祈禱文

開校の祈禱

詩篇又は讚美歌

衆人跪て

天に在す我等の父よ(主禱文)

我等の口を開き給へ

我等の譽を云顯すべし

衆人立て

父と子と聖靈に在ん事を願ふ

永遠き世にもある如く

汝等主を讚美たてまつれ

衆人 主の聖名讚美奉るべし



詩篇又は讚美歌

司會者 我儕祈るべし

預言者サムエルが小兒の時に主自を彼に示現し給ひ

たる神よ此主の小兒等が常に主の誠の途を歩まんが

ため主の聖意を彼等に知しめ給はん事を我等の主

イエスキリストに由て希ひ奉る

聖靈降臨日祝文

惠禱

祝禱

(早禱前に學校を開くならば)



閉校の祈禱

衆人立て

「アポストロ」信經

司會者 我儕祈るべし

天に在す我儕の父よ(主禱文)

イエスキリストよ主は小兒の時に教法師の中に座し

且聴且問たまへり願くは此日曜學校の教師が遜て主

の聖意を學び此小兒等に主の聖語の智慧を分與ふる

恩を降し給へ願くは父と聖靈と共に三位一體の神な

る主に今も亦限なき世にも讚美と光榮あらんことを

アーメン

主の教育と警責の中に其子を養育せよと古昔の忠義

なる弟子に教へ且其子をして此世にて主の聖なる職
 任をなさしめ給ひし神よ此小兒等の父母に智識と主
 を敬ひ畏る心を與へ給へ又小兒等が生涯の間主に従
 ひ主に事へ得るやう主の聖語を彼等の心に増加へ給
 はん事を主イエスキリストによりて希ひ奉る

アーメン

求佑禱文

(午後開校せし場合には)

讚美歌又は詩篇

祝禱

新問答書

卷之貳

第一課

(創世記一章一節より十節迄)

問誰が世界を創造しましたか

答神様です

問神が世界を創造に幾何程かかりましたか

答六日です

問神は何の日に休みましたか

答七日目に休みました

問其日を何と申しますか

答安息日と申します

問我等は主の何を何と申しますか

答日曜日と申します

問神は第一日に何を創造しましたか

答光です

問神は光を何と名附ましたか

答日と名附ました

問神は暗を何と名附ましたか

答夜と名附ました

問神は第二日に何を創造しましたか

答青蒼を創造しました

問青蒼とは何ですか

答空です

第二課

(創世記第一章十節より第二章七節迄)

問神は第三日に何を創造しましたか

答地と水とを創造しました

問神は第四日に何を創造しましたか

答太陽、月、星を創造しました

問大なる光を何と申しますか

答太陽と申します

問小き光を何と申しますか

答月と申します

問神は第五日に何を創造しましたか

答魚と鳥を創造しました

問神は第六日に何を創造しましたか

答獸を創造しました

問神は其外第六日に何を創造しましたか

答人を創造しました

問神は最初の人を何と名け給ひましたか

答アダムと名けました

問アダムは最初の女を何と名けましたか

答エバと名けました

問アダムは何を以て造られましたか

答地の塵を以て造られました

問エバは何を以て造られましたか

答アダムの肋骨の一を以て造りました

第三課

創世記第二章七節
より第三章八節迄

問神がアダムとエバに嘘入たるものは何ですか

答生氣です

問是によりて二人は如何なる者となりましたか

答生靈となりました

問神はアダムとエバを何處に置玉ひましたか

答園の中に置給ひました

問園の名を何と申しますか

答エデンと申します

問神は兩人に何事を命じ給ひましたか

答此園を守らしめました

問 アダム、エバは善人ですか

答 左様始は善人で御座りました

問 彼等は後に至り如何なることにて神に逆ひましたか

答 彼等は神が食ふなかれと命じたる樹の實を食ひ

ました

問 誰が最初に食ひましたか

答 エバです

問 エバを誘ひて食はしめたるものは誰ですか

問 サタンです

問 何故にエバは之を食ふ事を願ひましたか

答 エバは此樹の實を食へば智慧なると考へました

からです

問 エバは樹の實を食ふことを誰にすゝめましたか

答 アダムにすゝめました



第四課

創世記第三章八節よ
り第四章二十六節迄

問 アダムとエバが禁ぜられたる樹果を食ひし後如何
なることを致しましたか

答 彼等は自ら隠匿しました

問 何故に隠れましたか

答 彼等は神に逢ふ事を怖れましたからです

問 彼等は如何様に罰せられましたか

答 彼等は園外に逐出されました

問 何故に彼等は園内に歸られませぬか

答 番人が御座りましたから

問 園を守りしものは誰ですか

答「ケラヒム」です

問「ケラヒム」は何ですか

答「天使」です

問「其他何が門を警衛しましたか

答「焔の劍が守りました

問「此外如何なる罰を蒙りましたか

答「神が彼等は死ぬべしと云ひました

問「神は何事を彼等に約束し給ひましたか

答「救主をおくるべしと約束なされました

問「アダムエバの三人の子の名を何と申しますか

答「カインアベル及びセツと申します

第五課

(創世記第六章七章及第八章五節迄)

問「人間の數増加はるに随ひ善に進みましたか惡に進
みましたか

答「惡に進みました

問「神は人間に如何なる事をなさんといひ給ひました
か

答「滅亡すべしと云ひました

問「神は何事を地上に降し給ひましたか

答「洪水です

問「誰が洪水の時に救れましたか

答「ノアと其家族です

問神はノアに命じて何を造らしめましたか

答方舟をつくらしめました

問方舟とは何ですか

答大なる船です

問ノアは方舟の中に何を入れましたか

答各種の動物をいれました

問幾日程地上に雨降り續きましたか

答四十日です

問幾日程地上に水が瀾漫しましたか

答百五十日です

問方舟の留りし山の名を何と申しますか

答アラ、ト山と申します

第六課

(創世記第八章五節より第九章廿節まで)

問ノアが四十日の終に放ちたるものは何ですか

答鴉です

問其外に何を放ちましたか

答鴿です

問鴿は鴉のやうに逃去しましたか

答否、鴿は還來しました

問ノアが再び鴿を放つ迄に幾日程まちましたか

答七日です

問鴿は何様ものを持還りましたか

答橄欖の新葉です

問 ノアが方舟より出たるとき何を建築しましたか
答 祭壇です

問 ノアは祭壇の上に何を献ましたか

答 燔祭です

問 神は雲の中に何を起さんといひ給ひましたか

答 虹です

問 それは何の徴ですか

答 神が再び洪水を起さしめる徴です

問 我等は何時此虹を見ますか

答 夏雨降し後に見ます

第七課

(創世記第十一章)

問 洪水の前人間の壽命は何程でしたか

答 多の人は九百歳以上でした

問 神は何時人間の壽命を短縮しましたか

答 洪水の後です

問 其頃彼等の言語は幾種御坐りましたか

答 単一でした

問 神が他の言語をかれらにかたしめたるは何時ですか

答 バベルを建築ときです

問 神は何故に斯なしたまいましたか

答 彼等が相互の言語を了解ぬためです

問 其時に如何様ことが起りましたか

答 彼等は全地の表に散されました

問 バベルとは何ですか

答 塔です

問 人民は此塔を何程の高さになさんと致しましたか

答 天に達するやうに高くするつもりでした



第八課

問 古代の神民を何と名けましたか

答 ヘブル人ユダヤ人イスラエル人と申しました

問 彼等の導者又法律を興へし者は誰ですか

答 モーセです (出埃及記第三章)

問 モーセの両親は誰ですか

答 アムラム及びヨケベデです (出埃及記第六章廿節)

問 ユダヤ人の祭司の長は誰ですか

答 モーセの兄弟アロンです (出埃及記第二十八章一節)

問 モーセはユダヤ人を如何に美しき國へ導きましたか

答カナンこたの土地とちへ導みちびきましたた (民数紀みんすうき第十三章じゅうさんしやう十七節じゅうしちせつより)

問エシとよプトよりカナシかへ行く間あひたいくねん幾年いくねんかりましたか

答こた四十年よんじゅうねんです

問モとよーセしの死しのちユびとダヤと人を治とさめし人ひとは誰たれですか

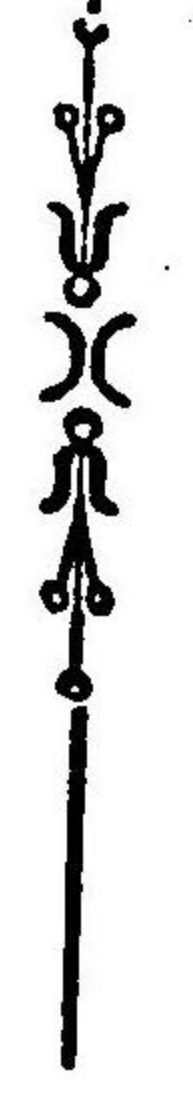
答こたヨシよエとアと士師さしです (約書よしゆ亞記あき)

問幾いく人の士師さしが御坐ござりましたか

答こた十五人じゅうごにんです (士師さし記)

問ユとよダヤと人は其後そのち神かみに何なにを願ねがひましたか

答こた王わうを與あたへ玉たまへと願ねがひました (撒母耳前書さむえんしやう第八章はちしやう)



第九課

問イスラエルいすらえの第一だいいちの王わうは誰たれですか

答こたサスの子こソとールるです (撒母耳前書さむえんしやう第九章しやうじゅう第十章じゅうじやう)

問第二だいにの王わうは誰たれですか

答こたエとセとの子こダたビたデたです (撒母耳前書さむえんしやう第十六章じゅうろくしやう)

問第三だいにの王わうは誰たれですか

答こたダたビたデたの子こソとロとモとンんです (列王紀上れつわうきやう第一章しやうじやう五節ごせつより)

問ソとよロとモとンんは何なにを建た築たしましたか

答こた初はつめて殿堂みやうをたてました (列王紀上れつわうきやう第五章しやうじやう)

問何處どこにそれを建た築たしましたか

答こたエルサレムえるさるむに建た築たしました

問 何を用ゐてそれを建ましたか

答 雲石でたてました

問 其建物を修飾に何を用ゐましたか

答 金銀及び種々の寶石を用ゐました

問 神が時々人間を教ふるには如何様になされましたか

答 夢と異象を以て教へました

問 其他何を以て教へましたか

答 預言者によりて教へました

問 預言者は何事をいたしましたか

答 預言者は後に起る事を前以て告知しました

問 神は最後に誰を遣り給ひましたか

答 其子イエス、キリストです

第十課

(馬太傳一章二章路加傳二章)

問 我等の救主は誰ですか

答 神の獨子です

問 何の書物に彼のことを記してありますか

答 聖書に記してあります

問 彼の名を何と申しますか

答 イエスと申します

問 何時イエスは生れましたか

答 千八百年以前に生れました

問 イエスの誕生日を何時祝ひますか

答 十二月廿五日です

問 其日を何と稱すか

答 クリスマスと申す

問 何と云邑にキリストは生れましたか

答 ベツレヘムです

問 ベツレヘムは何國ですか

答 エダヤ國の中です

問 其邑の何邊に生れましたか

答 廐の中に生れました

問 彼は何の中に置れましたか

答 馬槽の中です



第十 一 課

(路加傳第二章)

問 イエスキリストの母は誰ですか

答 乙女マリヤです

問 乙女マリヤは何の血屬ですか

答 ダビデ王の血屬です

問 キリストの生れしことを第一番にきゝたるものは

誰ですか

答 羊牧者です

問 彼等は何事を致しましたか

答 羊の群を守つて居ました

問 彼等にイエスの事を告ぐるものは誰ですか

答天使です

問 天使を遣りしものは誰ですか

答 神です

問 彼等を環照たるものは何ですか

答 輝たる光です

問 彼等は之を見て如何に思ひましたか

答 彼等は懼れました

問 天使は何といひましたか

答 懼るゝ勿れといひました

問 天使が彼等に何を告んと申しましたか

答 喜の音です

問 彼等の外誰に對して喜の音ですか

答 萬民に喜の音です



第十 二 課

(馬太傳第二章)

問 羊 牧 者 は イ エ ス を 見 ん と て 何 處 へ 行 ま し た か

答 ベ ッ ン へ ム へ 行 ま し た

問 其 外 如 何 な る 人 が イ エ ス を 見 ん と て ま ゐ り ま し た か

答 博 士 等 が イ エ ス を 見 ん と て ま ゐ り ま し た

問 彼 等 は 何 處 よ り ま ゐ り ま し た か

答 東 の 方 よ り ま ゐ り ま し た

問 イ エ ス の 居 る 場 所 へ 彼 等 を 導 き し も の は 何 で す か

答 星 で す

問 星 は 如 何 し て か れ ら を 導 き ま し た か

答 彼 等 の 前 に 行 ま し た

問博士等は何をイエスに捧げましたか

答黄金、乳香、没薬などを献げました

問彼等が去し後ヨセフに顯れしものは誰ですか

答天使です

問彼はヨセフに何をなせよと命じましたか

答起て逃れよと命じました

問彼は何所へ行けと命じましたか

答エジプトへ行けと命じました

問ヨセフは誰を連れて逃ねばなりませんか

答嬰兒イエスです

問其外に

答其母です

第十三課

(馬太傳第二章)

問ヨセフは何處へイエスを連行けよと命ぜられましたか

答エジプトです

問何故にイエスをエジプトへ連行かねばなりませんか

答其生命を救はんためです

問其頃の王は誰ですか

答ヘロデです

問彼はイエスに何事を仕向ましたか

答イエスを殺さんと致しました

問彼がイエスに奪はるゝかと懼れしものは何ですか

答彼の王國を奪はるゝことを恐れしました

問 へロデが死し時ヨセフは如何致しましたか

答 ユダヤへ歸りました

問 へロデに代りて王となりし人は誰ですか

答 アケラテです

問 オエスは何と謂邑に住居しましたか

答 ナザレといふ邑に住居しました

問 彼は其所に幾年住居しましたか

答 彼が成長までです

問 ナザレの邑は何處にありましたか

答 ガリラヤの中に御座りました

問 ナザレは大なる邑ですか又小さい邑ですか

答 小さい邑です

第十 四 課

(馬太傳第三章)

問 イエスの先驅者は誰ですか

答 バプテスマの約翰です

問 彼は何事を宣傳へましたか

答 悔改を宣傳へました

問 彼の衣類は何でしたか

答 駱駝の毛衣です

問 彼の食物は何でしたか

答 蝗蟲と野蜜です

問 宣傳の外にバプテスマのヨハネは如何なる事を致しましたか

答彼は「パプアスマ」を施しました

問 イエスはヨハ子の許へ行きましたか

答 左様です

問 何のために行きましたか

答 「パプアスマ」を受んためです

問 彼は何故に左様にいたしましたか

答 我等の模範となるためです

問 鳩の如くイエスの上に降りしものは何ですか

答 神の聖霊です

問 天よりの聲は何と申しましたか

答 此はわが愛子なりと申しました

第十五課

問 イエスが教を始し時は何歳で御座りましたか

答 三十歳のころ教を始しました

問 幾年間教をなされましたか

答 三年間です

問 教の外イエスは何をなされましたか

答 彼は奇跡を行ひました

問 何様なる奇跡ですか

答 不思議なる工です

問 如何なる不思議を行ひましたか

答 彼は死人を甦生らしめました

馬太傳第九章十八節より廿六節迄
路加傳第七章十一節より十八節迄
約翰傳十一章一節より四十五節迄

問 其外何を行ひましたか

答 彼は癩病人を潔めました

(馬太傳第八章一節より四節迄)

問 彼は瞽者に何を行ひましたか

答 彼は瞽者に視覺を與へました

(約翰傳第八章馬太傳第二十章三十節より)

問 彼は疲者に何をなされましたか

答 彼は疲者を歩ましめました

(馬太傳第十五章二十九節より廿二節迄)

問 彼は瘡啞に何をなされましたか

答 彼は瘡者にものいはしめました

(馬太傳第八章三十二三十三節)

問 風と波も彼に服ひましたか

答 左様です

(馬太傳第八章二十七節より七節迄)

第十六課

問 イエスは誰を召して己と共に働かしめましたか

答 十二人の使徒です

問 イエスは彼等に何を見よと命じましたか

答 不思議なる工です

問 イエスは彼等に何を聞けと命じましたか

答 幸福ある言語です

問 彼等はイエスを見又聞て如何にいたしましたか

答 イエスの見證人となりました

問 イエスが彼等を使徒に立しは何の爲ですか

答 福音を宣傳へるためです

問 彼等が建立すべきものは何ですか

答 教會です

問 イエスが彼等に如何なる權威を與へましたか

答 病者を癒すちからです

問 税吏で使徒となりしものは誰ですか

答 聖マタイです

問 聖ペテロ、聖アンデレは如何なる人ですか

答 漁夫です

問 其外に誰が漁夫ですか

答 聖ヤコブ、聖ヨハネです

第十七課

問 イエスは何故に我等の性質をとりまじれたか

答 我等を救はんためです

問 イエスと云ふ名の意味は何ですか

答 救主といふ意味です (馬太傳一章二十一節)

問 我等の主が殺されしときユダヤの司は誰ですか

答 ポンテラピラトです

問 其頃の祭司の長は誰ですか

答 カヤパです

問 イエスをカヤパの手に賣したるものは誰ですか

答 ユダです

問 ニマは何者ですか

答 使徒の一人です

問 弟子等は我主の許に留りましたか

答 否 彼等は我主を棄去りました

問 我主が甚く悲歎たる園は何處ですか

答 グツセマ子の園です

問 彼は何故に死ぬばなりませぬか

答 我等の罪を贖ふためです

問 彼が罪を贖ふには如何いたしますか

答 我等に代り罰を蒙りました (馬太傳二十章二十八節)



第十八課

問 ニマはイエスを附して何を得ましたか

答 銀三十を得ました

問 彼は如何にしてイエスを附しましたか

答 接吻しまして

問 其時イエスは何處に居ましたか

答 ゲツセマ子の園に居ました

問 イエスを縛りて携行たるものは誰ですか

答 一隊の兵卒です

問 誰が其兵卒を遣しましたか

答 祭司の長等です

問 祭司の長等はイエスを誰に交附しましたか

答 ビラトに交附しました

問 彼はイエスに如何なるあどをいたしましたか

答 彼はイエスを鞭打ました

問 彼は其外に何をいたしましたか

答 彼はイエスを十字架に釘んために附ました

問 其外イエスに對し何をいたしましたか

答 彼は棘の冕をイエスに冠らしめました

問 イエスに對し其外如何なることを致しましたか
答 イエスの面に唾しました



第十九課

問 救主の十字架を背負しものは誰ですか

答 途中幾分かはイエス自ら背負ました

問 イエスを助けてこれを擔しものは誰ですか

答 クレチのシモンです

問 イエスは心に如何なる苦痛を受ましたか

答 彼は憂ました

問 終にイエスは如何にせられましたか

答 彼は十字架に釘られました

問 彼は十字架の上に幾時間釘られましたか

答 六時間です

問 イエスが飲されしものは何ですか

答 醋です

問 一週間の何の日に十字架に釘られましたか

答 金曜日です

問 何處にイエスは此苦を受ましたか

答 カルバリ山です

問 イエスと共に十字架に釘られしものは誰ですか

答 二人の賊です



第二十課

問 二人の賊の中にて悔改しものが御坐りますか

答 一人の賊は悔改しました

問 其賊は赦免しましたか

答 左様です

問 此處にて見て居たるものは誰ですか

答 三人のマリアです

問 其外は誰ですか

答 聖ヨハ子です

問 イエスは彼に何と申ましたか

答 此なんぢの母なりと申ました

問 さんちの母とは誰ですか

答 乙女マリヤです

問 イエスはヨハネに何をせよと申しましたか

答 マリヤを護れと申しました

問 イエスは己を十字架に釘しものゝために何をいた

しましたか

答 彼等のために祈りました

問 彼は何と申しましたか

答 父よ彼等を赦し玉へと申しました

問 イエスの體を葬りしものは誰ですか

答 アリマタヤのヨセフです

問 葬を助けしものは誰ですか

答 ニコデモです

第二十一課

問ヨセフは何を以てイエスの屍を裹ましたか

答布を以て裹ました

問彼は何處へそれを置ましたか

答彼の新き墓に置ました

問其墓は何を鑿たるものですか

答堅き石を鑿て造りたるものです

問ヨセフが其墓の門に轉し置たるものは何ですか

答大なる石です

問其石へ如何なることを致しましたか

答封印いたしました

問 其墓を守るために遣されしものは誰ですか

答 番兵です

問 イエスの靈魂は何處へ行きましたか

答 パラダイスへ行きました

問 彼の屍は何日程の間墓所に御坐りましたか

答 金曜日より日曜日迄です

問 第三日目に如何なる事がおこりましたか

答 イエスは死より甦りました

問 イエスの甦りたるは一週の何の日ですか

答 一週の首日です

第二十二課

問 一週の首日を何と名附ますか

答 日曜日と名附ます

問 キリストの甦りたる日を何と呼びますか

答 復活日と申します

問 復活とは如何なる意味ですか

答 甦ると云ふ意味です

問 其日の何時頃イエスは甦りましたか

答 味爽の頃です

問 復活日に天より來りしものは誰ですか

答 天使です

問 天使は何を致しましたか

答 彼は墓より石を轉しました

問 それして彼は復何を致しましたか

答 彼は其石の上に坐しました

問 最初にイエスを見しものは誰ですか

答 マツダラのマリアです

問 其後彼を見しものは誰ですか

答 十一人の弟子です

問 エダは如何致しましたか

答 彼は自ら縊死しました

第二十三課

問 甦りたる主を一時に見し兄弟の數は幾何ですか

答 五百人です

問 イエスの甦りより我等は如何なる事を學びますか

答 イエスの神の子たることを知ます

問 イエスは何事を約束いたしましたか

答 我等も亦甦るべしと約束いたしました

問 何時我等は甦りますか

答 末日に甦ります

問 イエスは死より甦りし後幾日間地上に居ましたか

答 四十日です

問彼は其間何事をいたしましたか

答弟子等を教へました

問彼は弟子等に何を爲と命じましたか

答福音を宣傳よと命じました

問其他彼等の爲べきものは何ですか

答万国の民に「バプテスマ」を施す事です

問誰の名によりてこれを施しますか

答父と子と聖靈の名によりてほどこします

問イエスは彼等に何を遣るべしと申しましたか

答聖霊です



第二十四課

問四十日の終に如何なることが起りましたか

答イエスが天に昇りました

問彼は如何なる場處より天に昇りましたか

答橄欖山より昇天いたしました

問其山は何處に御坐りますか

答エルサレムの近邊に御坐ります

問イエスと共に居しものは誰ですか

答弟子たちです

問彼等はイエスの天に昇るを見ましたか

答左様です

問

イエスが彼等を離るゝとき何をいたしましたか

五十四

問

イエスを接て見へぬやうにしたるものは何ですか

答雲です

問

イエスは何處へ昇りましたか

問

答父の右手へ行きました

問

聖靈が弟子等の上に来のは何時ですか

問

答キリストト昇天の後十日目です

問

其日は何の祝日ですか

答ペンテコステの祝日です

第二十五課

問 イエスは今何處に居ますか

答 父の右手にいます

問 彼は何をなされますか

答 我等のために仲保をなされます

問 夫故に彼を何と名附ますか

答 我等の保惠師と申します

問 イエスは何時再び來りますか

答 此世の末日にまいります

問 彼は如何なる有様で來りますか

答 彼が昇し如く亦まいります

五十五

問 其意味は何です

答 雲に乗て來るといふ意味です

問 誰が彼と共に來りますか

答 天使です

問 彼は誰を集合しますか

答 万国の民です

問 何のためですか

答 彼等を裁判せんがためです

問 彼は何によりて彼らを裁判致しますか
答 彼等の行為に従て裁判致します



第二十六課

問 キリストは那邊に善人を置きますか

答 彼の右側におきます

問 彼は那邊に悪人を置きますか

答 彼の左側におきます

問 彼は善人に何と云ひますか

答 吾父に惠る者よ來れと申す

問 彼は悪人に何と云ひますか

答 罰せらるべき者よ我を離れよと申す

問 我等が其日のために備ふるには如何しますか

答 キリストに頼みます

問 其外我等は何を致しますか

答 神の誠を守ります

問 第一にて大なる誠は何ですか

答 神を愛する事です

問 我等は如何して神を愛すべきですか

答 我等の心を盡して

問 第二の誠は何ですか

答 我等の隣人を愛する事です

問 隣人を愛するには如何すべきですか

答 己の如く愛せねばなりません

第二十七課

問 聖書が我等に何を爲よと云いますか

答 我等の罪を懺悔せよと申します

問 其他聖書は諸人に何を命じますか

答 悔改て「バプテスマ」を受べしと命じます

問 「バプテスマ」をなすに何を用いますか

答 水です

問 誰の名にてこれをいたしますか

答 父と子と聖霊の名によりて

問 「バプテスマ」とは何ですか

答 約束です

問 汝は「バプテスマ」に於て何を約束いたしましたか

答 悪行を棄ることを約束いたしました

問 汝は何を信仰すべしと約束しましたか

答 基督の教です

問 汝は何を守るべしと約束いたしましたか

答 神の聖意と誠です

問 何程の間おれをまもりますか

答 生命終る迄です



第二十八課

問 汝は「バプテスマ」を受けて如何なる者となりましたか

答 キリストの肢となりました

問 其他に

答 神の子

問 其他に

答 天國の嗣子

問 「バプテスマ」の格別の恩は何ですか

答 罪を潔むる事です

問 第二の「サクラメント」は何ですか

答 主の晩餐です

問我等の主は何故これを設けましたか
答我等は主を記憶せしめ我等の靈魂を強壯するた
めです

問主の晩餐の外の徴は何ですか

答パンと葡萄酒です

問内の徴は何ですか

答キリストの肉と血です

問あれを受ける者に必要なるものは何ですか

答悔改信仰諸人を愛することなどです

問主の晩餐の別の名は何ですか

答感謝の祭です

第二十九課

問教會年歴の第一の日曜日を何と云いますか

答降臨日と申します

問降臨とは何の事ですか

答來ると云ふ意味です

問我等は誰が來る事を望みますか

答キリストの來る事を望みます

問何時降臨節は始りますか

答クリスマス「の四週間前です

問降臨節の後第一の祝日は何ですか

答聖アンデレ祝日です

問 聖アンデレノ祝日は何日ですか

答 十一月三十日です

問 聖アンデレとは何人ですか

答 アポストロロです

問 彼は誰の子ですか

答 ガリラヤのヨナの子です

第三十課

問 最初に「メツシヤ」を見出たるものは誰ですか

答 聖アンデレです

問 彼は誰をキリストに連れ来りましたか

答 其兄弟シモンです

問 イエスは彼等に何と云ましたか

答 我に従へと申ました

問 聖アンデレは殉教者ですか

答 左様です

問 基督教の殉教者とは何ですか

答 キリストのために死たるものです

問 聖アンデレは如何様に殺されましたか

答 十字架に釘られました

問 彼は那處にて十字架に釘られましたか

答 アカヤと云ふ處です

問 今其十字架を何と名けますか

答 聖アンデレ十字架と申ます

問 彼は那處にて死しましたか

答 アカヤの中のベツリヤと云ふ處です

問 彼が教のため死るときに状態はどんなで死したか
答 最も大なる喜を以て死しました

第三十一課

問 聖トマス祝日は何日ですか

答 十二月廿一日です

問 聖トマスは何人ですか

答 ガリラヤの漁夫です

問 キリストは彼を何になされましたか
答 アポストロロになされました

問 聖トマスは如何なる事實を疑ひましたか

答 キリストの復活です

問 イエスは如何にして彼に其事を信ぜしめましたか

答 イエスは釘の跡を彼に示しました

問 其他何を彼に示しましたか

答 鎗で刺れし脅をしめしました

問 聖トマスは其時何と申しましたか

答 我主よ我神よと申しました

問 これに續く祝日は何ですか

答 キリストの誕生日です

問 それは何時ですか

答 十二月廿五日です

問 十二月廿五日を何と稱へますか

答 クリスマスと申します

問 キリストの誕生は那處の戸籍に記されましたか

答 戸籍を司りし羅馬國です

問 那時此戸籍調査がありましたか (路加傳二章二節)

答 クレオオがスリヤを管理し時です

問 最初の信者が「クリスマス」を祝ひし様子は如何です

答 常盤木にて教會を飾りました

問 其他如何なることを致しましたか

答 喜悅の讚美を歌ひ主の晩餐を享ました

問 何故に小兒が此日を愛しますか

答 其時キリストが小兒となりましたから

問 聖ステパノの祝日は何時ですか

答 十二月廿六日です

問 聖ステパノは何人ですか

答 第一の殉教者です

問 彼の死様は如何ですか

答 石にて打殺されました

問 誰に殺されましたか

答 エダヤ人に殺されました

問 側に立て彼の殺さるゝを好と思ひたるものは誰で

すか

答タルソのサウロです

問サウロは其後如何いたしましたか

答彼は信者となりました

問聖ヨハ子の祝日は何時ですか

答十二月二十七日です

問聖ヨハ子は誰の子ですか

答ゼベダイとサロメの子です

第三十四課

問聖ヨハ子は何人ですか

答彼は「アポストロロ」です

問ヨハ子の兄弟の名を何と申しますか

答ヤコブです

問キリストは如何なる異名をヨハ子とヤコブに與へ

ましたか

答「ボア子ルゲ」雷の子です

問其外聖書にヨハ子を何と呼びますか

答イエスの愛せし弟子と呼びます

問聖ヨハ子はかの猛悪なる王のために甚麼に待遇れ

ましたか

答パトモスへ謫流しました

問彼の死様はいかゞです

答彼は普通に死しました

問彼が死たる時は幾歳でしたか
答凡そ一百歳です

第三十五課

問異邦人の使徒は誰ですか

答タルソのパウロです

問彼が最初の名はなんですか

答タルソのサウロです

問彼の宗旨は何でしたか

答彼はユダヤ教の人です

問彼は何派に属ていましたか

答彼はパリサイ人です

問彼の教育は如何ですか

答其時代の諸學問を學びました

問彼は如何なる職業を教へられましたか

答幕屋製造の業です

問サウルは信者を如何に待遇しましたか

答彼は信者を窘迫しました

問彼は最初那邊にて信者を窘めましたか

答エルサレムにて

問次に那邊へ行きましたか

答ダマスコへゆきました

問何故に彼處へ行きましたか

答其處にて信者を獄にいれんためです

問 サウルがダマスに旅する内に如何なる緯が起り

ましたか

答 天より光ありて彼を盲目にいたしました

問 聲ありて彼に何と云ましたか

答 サウルサウル何故我を窘迫やと云ました

問 サウルは何と答へましたか

答 主よ爾は誰ぞと云ました

問 彼は如何なる返答をききましたか

答 我は爾が窘迫どころのイエスなりと云をきま

した

問 それより甚麽にになりましたか

答 サルウはダマスユへ導かれ行きました

問 彼の眼を見へしめたる人は誰ですか

答 アナニヤです

問 アナニヤは此外何事をいたしましたか

答 サウルに「パテスマ」を施しました

問 此後サウルは何と云ふ名前をもちましたか

答 パウロと云名です

問 パウロの書たるものが聖書の中にいくつありますか

答 十四の書翰があります

問 パウロの死たる有様は如何です

答 ロマに於て斬首されました



第三十七課

問二月二日は何の聖日ですか

答基督被獻聖殿日です

問二月二十四日は何の聖日ですか

答聖マツテヤの祝日です

問ユダが自ら縊死たるとき他の使徒等は如何いたしましたか

答彼等は他の人を選びました

問何故ですか

答ユダの職に代るためです

問彼等は如何にして彼を選びましたか

答彼等は鬮を引きました

問鬮は誰に當りましたか

答マツテヤにあたりました

問彼は何事の證人でしたか

答キリストの甦生と昇天との證人です

問マツテヤの死様は如何ですか

答彼は殉教しました

第三十八課

問春期の斷食を何と云いますか

答大齋の斷食と申します

問大齋の斷食は幾日間ですか

答四十日です

問 四十日斷食せしものは誰ですか

答 イエスキリストです

問 那處にてイエスは斷食致しましたか

答 荒野にて

問 大齋の首日を何と稱へますか

答 灰水曜日と申す

問 復活日は那日ですか

答 ヌダヤの踰越の次の日です

問 踰越の時を何によりて定めますか

答 月に據てさだめます

問 新月は毎月一様ならぬため如何なる事が起りますか

答 復活日は年々異りたる日になります

問 大齋の最終の週間を何と稱へますか

答 苦の週間又は聖き週間と申す

第三十九課

問 イエスが十字架に打られし日を何と申すか

答 受苦日と申す

問 彼が墓の中にある土曜日を何と申すか

答 復活前土曜日と申す

問 彼は何時死より甦りましたか

答 復活日です

問 彼が天に昇りし日を何と申すか

答 昇天日と申す

問 昇天日は何日ですか

答 復活の四十日後です

問 イエスは何時其弟子等に聖霊を遣りましたか

答 彼の昇天より十日の後です

問 其日を何と申しますか

答 聖霊降臨日と申します

問 それより七日後の日曜日と何と申しますか

答 三位一躰の日曜日です

第四十課

問 何時聖マコの日念日を守りますか

答 四月廿五日です

問 聖マコを何と呼びますか

答 傳福音者と申します

問 何故ですか

答 福音書を著しましたから

問 マコは何人ですか

答 レビの族のユダヤ人です

問 彼の全き名を何といひますか

答 ヨハ子マコです (使徒行傳十二章十二節)

問 誰が彼を信者に致しましたか

答 使徒ペテロです

問 彼はペテロのために何を致しましたか

答 彼はペテロの通辨を致しました

問 彼は誰に福音を宣傳へましたか

答 エジプトの異教人に宣傳へました

問 彼は如何様に死しましたか

答 彼は殉教者となりました



第四十一課

問 何時聖ピリポと聖ヤコブの記念日を守りますか

答 五月一日です

問 ピリポは何人ですか

答 彼は「アポストロ」です

問 誰が彼をイエスに連れ来りましたか

答 ナタナエルです

問 彼の死様は如何です

答 十字架に釘られました

問 聖ヤコブは何人ですか

答 アルバイの子です (馬太傳十章三節)

問 「パリサイ」の人は彼に何事をいたしましたか

答 「パリサイ」人は殿の頂上より彼を投落しました

(第二世紀頃のヘゲシパスの傳説)

問 彼は頂上より落して死しましたか

答 否「パリサイ」人は石にて打殺しました

問 他の聖ヤコブを何と名附ますか

答 使徒聖ヤコブと申します

問 彼は誰の子ですか

答ゼヘダイの子です

第四十二課

問 聖バルナバの祝日は何時ですか

答 六月十一日です

問 彼の本名を何と申しますか

答 ヨセフです (使徒行傳四章卅六節)

問 バルナバとは如何なる意味ですか

答 勸慰の子と云ふ意味です

問 何故に左様に稱ますか

答 彼は貧乏人のために田疇を售ましたから

問 此次の聖日は何ですか

答 聖なる「パプラスマ」約翰の祝日です

問 其日は何時ですか

答 六月廿四日です

問 聖約翰の父は誰ですか

答 ザカリヤです

問 「パプラスマ」約翰は何人ですか

答 キリストの先驅者です

問 彼は何を宣傳へましたか

答 悔改です

問 彼の死様は如何ですか

答 彼は獄に於て斬首しました

第四十三課

問 聖ペテロの祝日は何時ですか

答 六月廿九日です

問 聖ペテロは如何なる罪を犯しましたか

答 彼は其主を拒みました

問 彼はそれを悲みましたか

答 左様、彼は痛くそれを悔みました

問 彼の死様は如何ですか

答 十字架に釘られました

問 聖ヤコブの祝日は何時ですか

答 七月廿五日です

問 使徒聖ヤコブは何人ですか

答 聖ペテロとサロメの子です

問 彼の死様は如何です (使徒行傳十二章一節)

答 ヘロデは刃をもて彼を殺しました

問 パルトロマイの祝日は何日ですか

答 八月廿四日です

問 彼の本名を何と申しますか

答 ナタナエルです

第四十四課

問 聖マタイの祝日は何時ですか

答 九月廿一日です

問 聖マタイは何人ですか

答使徒にて傳福音者です

問キリストは彼を何の業務から召ましたか

答税吏の業務より召ました

問イエスは彼に何と申ましたか

答「我に従へ」と申ました

問彼は何所にて殉教しましたか

答エテラピヤにて

問聖ミカエル及び諸聖徒の祝日は何時ですか

答九月廿九日です

問聖ミカエルは如何なるゑとを致しましたか

答彼は「サタン」を天から逐出しました

(黙示録十二章七節九節)

問天使とは何ですか
答神の使者にて神の命令を行ふものです

第四十五課

問聖ルカの祝日は何時ですか

答十月十八日です

問聖ルカは何人ですか

答彼は傳福音者です

問彼の職業は何でしたか

答醫者です

問彼は何によりて有名でしたか

答繪が上手でしたから

問其外如何なる話が御坐りますか

答彼は七十の弟子の一人だと申す

問彼は誰の伴侶ですか

答聖パウロの友です

問何時頃の友ですか

答パウロが獄に囚はれしうちの友です

問ルカは路加傳の外に何か書物を書きましたか

答使徒行傳を書きました

問歴史家は彼の死につきて何と申すか

答彼は橄欖の木に掛られたりと申す

第四十六課

問十月二十八日は何の聖日ですか

答聖シモン聖ユダの聖日です

問これはどのシモンですか

答アポストロにてゼロテと云るシモンです

(路加傳六章十五節)

問ゼロテとは如何なる意味ですか

答熱心の意味です

問何故に此異名を附ましたか

答外にシモンと云ふ人が御坐りましたから

問外のシモンは誰ですか

答シモンペテロです

問ゼロテにつきて知得ることは何ですか

答凡の「アポストロ」の中にて極僅に人に知れましたか

問聖エダは何人ですか

答クレオパの子です

問彼の死様は如何ですか

答彼は殉教者となりました

問エダは何を書きましたか

答エダの書をかきました

問最後の聖日は何ですか

答諸聖徒の祝日です

問それは何時ですか

答十一月一日です

問其祝日は我等に何事を記憶なさしめますか

答聖徒の交接を記憶せしめます

問ダビデは義人につきて何と申しましたか

答義者はながく忘れらるゝことなかるべし



十 誠

問神が誠を與へましたか

答左様です

問誰にあれを與へましたか

答モーセに與へました

問誰のためにこれを與へましたか

答イスラエル人のためです

問其外誰のためですか

答我等のためです

問何處にて興へられましたか

答シナイ山です

問シナイ山は何處にありますか

答アラビヤにあります

問其誠は何へ記載して御坐りましたか

答二枚の石の板に記して御坐りました

問其誠は聖書の何の部分にありますか

答出埃及記第二十章にあります

問幾個の誠が御坐りますか

答十です

問汝等はそれを守らねばありませぬか

答左様です

問第一の誠は何ですか

答我の外汝に外の神あるべからず

問第二の誠は何ですか

答凡て偶像の前に汝の膝を屈曲べからず

問第三の誠は何ですか

答妄に神の名を云ふべからず

問第四の誠は何ですか

答決して安息日を汚すべからず

問第五の誠は何ですか

答汝の父母を敬ふべし

問第六の誠は何ですか

答凡て殺すあどをせざる様要慎すべし

問第七の誠は何ですか

答汚れたる言と行をつゝしむべし

問第八の誠は何ですか

答汝等貧く卑賤きも盗むあど勿れ

問第九の誠は何ですか

答故意と虚言を云ひ又はこれを好む勿れ

問第十の誠は何ですか

答汝の隣人のものは決して貪るなかれ

新問答書卷之二終

明治廿六年四月二十日印刷

同 年同月三十日發行

著作兼 發行 菅 寅 吉

東京市京橋區南小田原町 三丁目七番地寄留

印刷者 島 連太郎

東京市京橋區西紺屋町廿 六番地寄留

印刷所 秀 興 土口

東京市京橋區西紺屋町廿 六番地

29

ry

10

020838-001-4

特29-317

新問答書 卷之2, 3

菅 寅吉/訳

1冊(96)

M26-36

ABI-0665



特

3